



第8回・第9回の フォトコンテスト入賞作品が決定しました！

☎ 産業課 商工観光係 ☎62-9342 / 富士見町観光協会 ☎62-5757

テーマ「私のとっておきの富士見町」

第8回・第9回フォトコンテスト入賞作品を紹介します。

町内外から220点を超えるたくさんのご応募、ありがとうございました。新型コロナウイルスの状況が落ち着きましたら、写真に収められた数々の絶景スポットに、ぜひ足をのぼしてみてください。

最優秀賞

「残したい風景」

～受賞者からのコメント～



撮影場所／富士見ヶ丘 松沢 健さん

富士見町にはよく写真を撮りに行きますが、この場所は5年ほど前から「この紅葉はきれいだな、撮りたいな」と思っていました。この写真は、昔ながらの建物や美しい紅葉が、今後なくなってしまうのは惜しいと感じ、管理者にお願いして撮った1枚です。

前回コンテストから応募していますが、「新しいところを見つけよう」という気持ちで、他の人と違う場所・視点で撮るようにしています。

富士見町は旧街道や信玄の棒道、各地のお宮など、歴史的で魅力のある場所がたくさんあります。今後はそのような場所も撮りたいなと思っています。

富士見町長賞

●選考のポイント

富士見町が誇る『井戸尻』を美しく写している点を評価しました。「縄文時代の星空はこれほど美しかったのかも」と思わせる技術と、住居が中心にあることで作品から温かみを感じられ、町の宝である『井戸尻』を紹介するのに最もふさわしい1枚と思い、富士見町長賞に選びました。

(選者：名取重治 町長)



「悠久の星空」

撮影場所／井戸尻遺跡 山本 良一さん

富士見町観光協会 会長賞

●選考のポイント

富士見町の要である『2大リゾート』がしっかり写っていることや、八ヶ岳の美しい稜線と、その裾野に広がる富士見町の町並み、そして澄み渡る青空と鮮やかな高原の花々という、富士見町の美しい部分がすべて収まっており、観光という観点からこれ以上ない作品でした。

(選者：伊藤一成 副町長、和田正生 富士見高原リゾート代表)



「天空の花園」

撮影場所／富士見パノラマリゾート
小池 博之さん

富士見町教育委員会 教育長賞(2点)

●選考のポイント

撮影者の視点をそのまま切り取ったような構図、そして題名を納得させるだけの威圧感を感じる作品でした。

「虫の王」

富士見町のほとんどの生徒が目にする風景を、輝かしい色彩と一目で場所が分かる視点から切り取られた点がポイントでした。

「朝日に照らされる母校」

(選者：矢島俊樹 教育長)



「虫の王」

撮影場所／立沢

岡田 楓さん



「朝日に照らされる母校」

撮影場所／富士見中学校

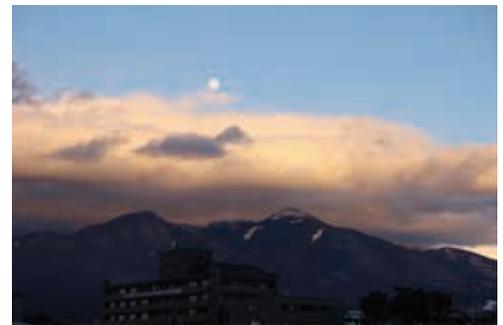
金子 泰雅さん

富士見町議会 議長賞

●選考のポイント

富士見の象徴である「2匹の金魚」が現れる冬の八ヶ岳と、月が出ている中電気が灯り続ける役場が、このコロナ禍で頑張っている職員の様子ではないかと思い、【日常】と【非日常】のコントラストが時節に合った作品なのではないかと思いました。

(名取久仁春 町議会議長)



「日常の中の「絵」」

撮影場所／富士見図書館付近 中野 魁人さん

長野日報賞(2点)

●選考のポイント

町民の顔、特に笑顔が応募作品の中で最も輝いている作品でした。「修行」

最優秀賞選考の最後まで残った作品。色味が美しかったため、敬意も込めてこの賞に選びました。「桜焼け」

(選者：鮎沢 長野日報

富士見支局長)



「修行」

撮影場所／立場川

松下 海さん



「桜焼け」

撮影場所／田端鼎談桜

竹端 榮さん

町民賞

町民賞は、1月19日から2月14日までの投票期間で、最も多くの票を得た作品が受賞します。

今年は「富嶽清明」が町民賞を受賞しました。

今回も多くの皆さまにご投票いただきました。投票してくださった皆さま、ありがとうございました。



「富嶽清明」

撮影場所／立沢羽場 小池 博之さん

←その他の受賞作品は次ページへ続きます

佳作



「水温む頃」
渡辺 忠さん



「幻の釜無ホテイアツモリソウ」
杵本 幸司さん



「初夏彩るクリンソウ」
杵本 幸司さん



「ソバの花咲く山麓」
古屋 治さん



「秋彩満開」
小口 照人さん



「チョウの楽園」
佐川 隆博さん



「秋色に染まる」
中田 幸一さん



「冬の三重奏」
福嶋 良品さん



「秋の富士見公園」
竹端 榮さん



「大自然に学ぶ」
松下 海さん



「残雪の湿原」
山本 良一さん



「秋真っ盛り」
石井 良二さん



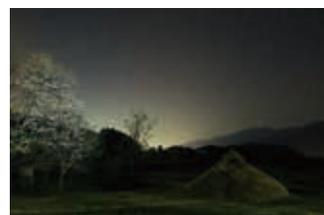
「祈り」
植松 洋一さん



「入笠湿原の夏」
小池 博之さん



「初日の出を待つ静寂の時」
有賀 大樹さん



「悠久の時を感じて」
有賀 大樹さん



「水田に映える高架橋と電車」
関 和洋さん



「春の息吹を感じて」
諸星 重明さん



「雲海を眺める」
佐々木 雅江さん



「青空へジャンプアップ」
石巻 勝巳さん

※昨年審査会が行われなかった第8回フォトコンテストの審査が、第9回審査と合同で行われました。

●富士見町事業者・町民応援「振興券」「食事券」の使用期間が延長されています

富士見町事業者・町民応援「振興券」および「食事券」は、県内や諏訪地域での新型コロナウイルス感染症が急拡大している状況を踏まえ、使用期限間際の駆け込み利用による接触機会を減らし、町民の皆さまの安全性を確保するため、1月31日(月)までとしていた使用期限を2ヵ月間延長することとなりました。

【使用期限】3月31日(木)まで

